

区内には多くのスポーツ施設が整備され、区民のスポーツ振興・健康増進に寄与しています。一方でこれらの施設は更新時期を迎えており、今後の人口減少・少子高齢化に伴う税収減や、区民のニーズの変化への対応などを考慮した、新たな施設整備・運営のあり方が求められています。そこで、今後のスポーツ施設のあり方を検討し、将来にわたって区民の活力と健康を支え続けられる、スポーツ施設の方向性を示すための基本的な方針を策定します。

## 策定の背景

- 人口減少社会の到来
- 区内公共スポーツ施設の老朽化
- 『SDGs = 共生社会』への取組
- 障害者スポーツの普及・促進
- 「する」「みる」「ささえる」スポーツの推進
- スポーツの多様化

## スポーツ施設における課題

- 今後の社会状況を見据えた施設整備
- 多様化する利用者ニーズへの対応
- 誰もが運動・スポーツに親しめる環境の充実
- スポーツによるにぎわい拠点の創出

## スポーツ施設の目指すべき方向性

**財政負担の軽減と多様化する区民のスポーツニーズへの対応の両立**

**区民が生涯、様々な形でスポーツに親しめるよう、「する」「みる」「ささえる」環境を実現**

**江戸川区らしい共生社会の実現に向けた、「だれもが使いやすいスポーツ施設」**

## 基本方針

### 1. 適切なスポーツ施設の配置

- スポーツ活動拠点の配置を検討
- 複合化・多機能化を検討し、多様なニーズに対応
- 公式試合やプロが利用できるような施設の検討

### 3. 共生社会の実現に向けたスポーツ環境の創出

- ユニバーサルデザインなどを取り入れた施設整備
- 障害者スポーツを通じた区民の交流の場を創出
- 地域の特徴を活かした多様なスポーツ環境の創出

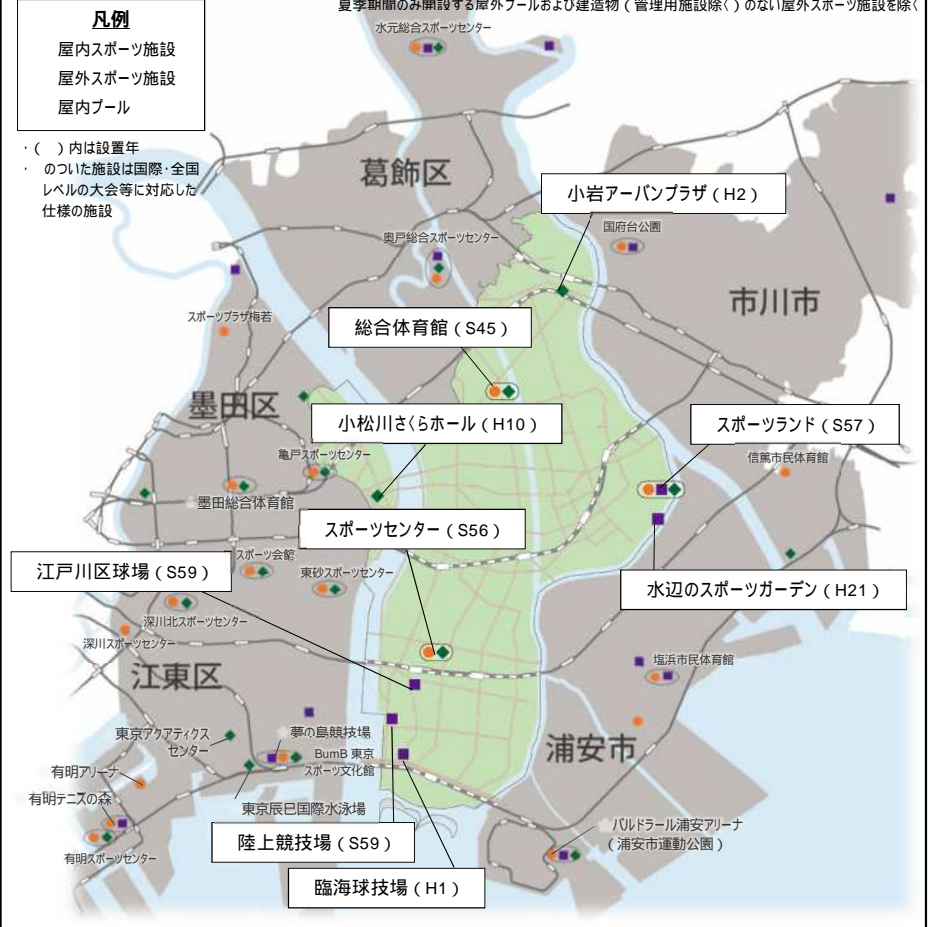
### 2. 持続可能なスポーツ施設の整備・運営

- 民間ノウハウの積極的な導入の検討
- 民間施設との連携の検討
- 周辺自治体との連携による相互利用の検討

### 4. “みるスポーツ”による地域の活性化

- プロスポーツとの交流を通じたコミュニティの活性化
- にぎわいを生む“みるスポーツ”の拠点整備の検討
- スポーツを通じたシビックプライドの醸成

## スポーツ施設の現況 <江戸川区と近隣市区の大型公共スポーツ施設>



## 実現に向けて

江戸川区と事業者が互いに連携を強め、区民のスポーツ環境向上を図ります。

